

Pick up 9月1日は防災の日 台風や大雨に備えましょう

9月は台風や急な大雨が発生しやすい時期です。災害時に自身や大切な人の命を守るために、日ごろの備えや正しい情報の入手方法を確認しましょう。

問 危機管理室 (☎228-7605 FAX222-7339)

備えなければ
憂いあり
かも！



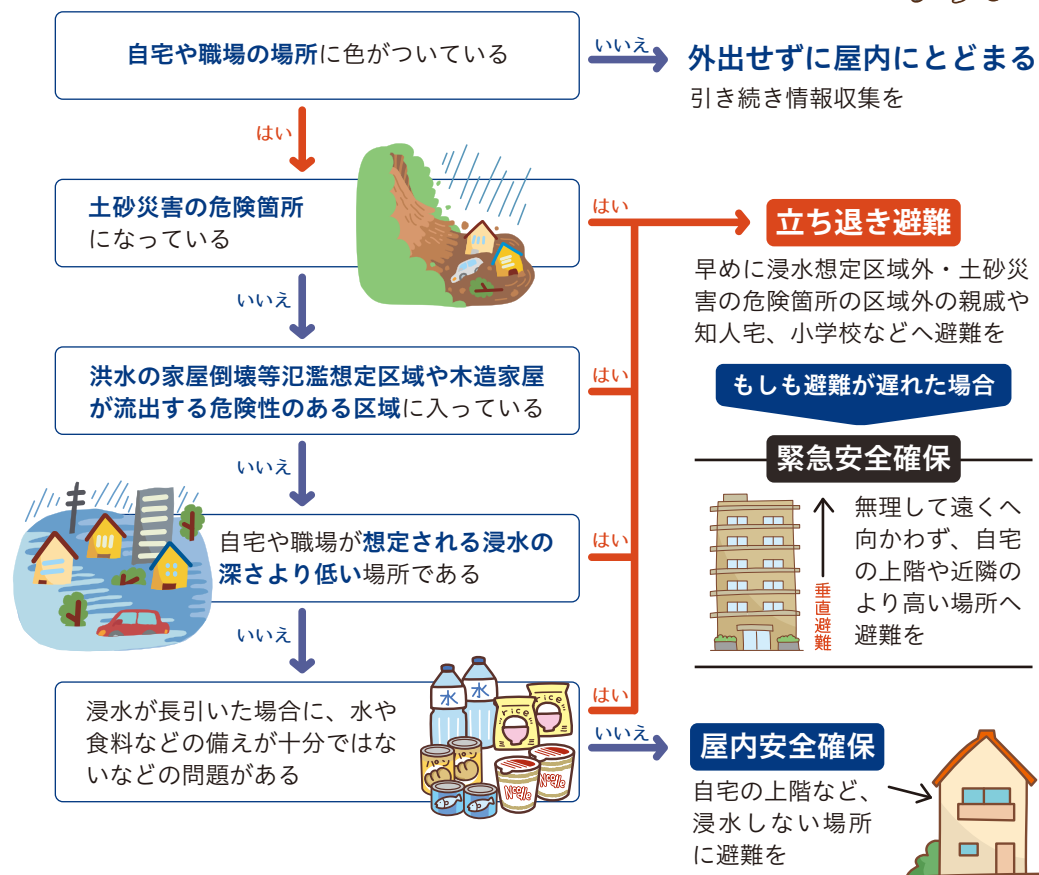
防災マップ
マスコットキャラクター「かも太」

L いつ避難したらいいの？

早期注意情報 大雨・洪水注意報	警戒レベル3 高齢者等避難	警戒レベル4 避難指示	警戒レベル5 緊急安全確保
情報を収集し、避難行動の確認を	災害発生のおそれがあるので 高齢の方などは避難 を	災害発生のおそれが高いので 全員避難 を	災害が発生・切迫しているの で、 直ちに命を守る行動 を

どこに避難したらいいの？

まず 高潮・洪水・土砂災害・内水の
ハザードマップを見る



情報の入手は？

防災行政無線（防災スピーカー）
津波・高潮・洪水・土砂災害が想定される区域に、避難情報などを知らせます。放送内容は市ホームページでも確認できます。

詳しくはこちら↓



大阪防災アプリ

気象情報や避難情報、避難所の開設状況など、災害時に必要な情報をまとめて確認できるアプリです。

アプリや災害情報の入手方法はこちら→



堺市防災マップ

日ごろの備えやハザードマップを区別版やシニア世代、妊産婦・子育て世帯、やさしい日本語版で作成しています。

詳しくはこちら↓



事前の備えは？

Q 前回の台風の際は家の前の自転車やごみ箱が飛ばされてしまったな…。

アドバイス
事前に家の中に移動させるか、ひもやネットで固定する必要があるね。

Q 側溝がつまって雨水が流れずたまっていたな…。

アドバイス
側溝に泥や落ち葉が残っていると、雨水が流れにくくなるから、掃除が必要だね。

Q 停電してしまったら、冷蔵庫の食品はどうしたらいいのかな…。

アドバイス
日ごろから冷凍庫で保冷剤を冷やしておくといいかも。水を入れたペットボトルを凍らせるのも有効だね。

堺市長の 今月のメッセージ



9月は認知症月間です。人生100年時代とされるこれからの時代、もの忘れや判断力の変化は誰にでも起こりうる身近なことであり、堺市では認知症になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるように認知症施策に力を入れています。

巻頭特集に掲載している「堺市みまもりあい事業」は、行方不明になったご高齢の方などをICTを活用して早期に発見する仕組みです。堺市全体で見守る環境を広げるため、お持ちのス

マートフォンにアプリの登録をお願いします。（私も登録しています！）

また、9月は台風や急な大雨が発生しやすい時期でもあります。災害が発生した際にご自身や大切な人の命を守るためには日頃の備えが重要です。紙面では事前の備えや情報の入手方法、避難の目安等についてもお伝えしています。ご一読いただき、もしもの時にも安全にお過ごしくださいますと幸いです。

堺市長 永藤英機